

医療画像診断 × AI

LOOKREC × 画像診断支援AI「EIRL」が連携！

- ✓ 医療用画像診断AI市場や課題解決
- ✓ 画像診断におけるAIの有用性とは
- ✓ LOOKREC EIRL Connect の導入イメージ



目次

1. [画像診断AIとは](#)
2. [LOOKRECとは](#)
3. [LOOKREC×画像診断支援AI「EIRL」](#)
4. [ご利用料金](#)
5. [導入の流れ・サポート](#)
6. [無料体験・お問合せ](#)
7. [会社概要 - エムネス](#)

画像診断 AIとは

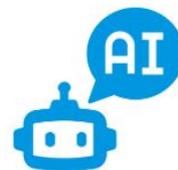
国内外における医療 AI市場の現在地

医療AI市場は国内外で拡大しており、**国内市場は2035年までに563億円まで拡大**、**海外市場では2032年までに142億ドル(約2兆円)まで拡大**する見込みとされています。

画像診断支援AIの領域においては、胸部CT、胸部X線、頭部MRI、頭部CT、腹部MRI、マンモグラフィ、眼底、他多数の領域で製品化されています。



画像診断支援領域における主な3つの機能



病変検出支援 (CAdE)

病変候補の位置を自動検出

病変鑑別支援 (CAdX)

良悪性鑑別や進行度を提示

自動計測・ 領域可視化

特定領域の抽出や自動計測

画像診断支援 AIが解決できる課題

課題1. 診断の質を保つ必要性

専門医不足や医療 DXの遅れがある一方、どのような状況でも診断の質を保つことが求められる



AIの活用で**作業効率**をあげながら
診断の質を保つサポートが可能！

課題2. 心理的負担の軽減

専門医不足により一人当たりの読影時間が限られるなか、見落としができないという精神的負担



AIが**ダブルチェック**！医師の心理的・身体的な**負担軽減**を期待できる

課題3. 定量的な計測の手間

主導計測や、医師の主観的な判断に依存するものなど、検査によるばらつきが発生しがち



AIによる計測で**手間なく定量化**が可能！**客観的な数値で確認**できる



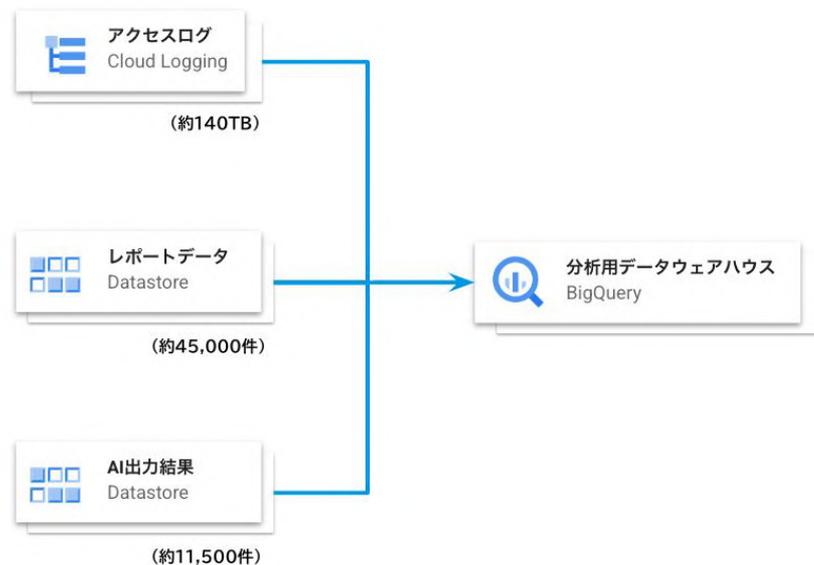
画像診断における AI の有用性調査

弊社エムネスとLPixel社で協力し、画像診断におけるAIの有用性を独自調査。

■調査方法

① 約2年分のアクセスログから「医師の読影に要した時間」と「AI出力結果を参照した日時と回数」を集計。

② **AIの出力結果が診断内容に影響を与えたかどうか**を分析するため、AI出力結果を参照した日時とレポートの改訂履歴を照らし合わせ、AI支援後のレポート差分を集計。



画像診断における AIの有用性調査【 調査結果 】

対象の診断レポート件数 約 11,500 件

指摘された動脈瘤の数 1,073 個

医師が初回読影で指摘した動脈瘤 64.39%

うち、3mm未満の小さな動脈瘤 84.08%

うち、5mm以上の大きな動脈瘤 0.05%

AI支援後に追加された動脈瘤 33.64%

うち、3mm未満の小さな動脈瘤 89.75%

うち、5mm以上の大きな動脈瘤 0.22%

AI支援後に初回読影よりも多くの動脈瘤を追加した医師 14%

画像診断における AIの有用性調査【 得られた考察 】

AIの支援によって約30%の動脈瘤が追加で発見された

手術候補となる5mm以上の動脈瘤も新たに複数指摘されたため、AIに一定の有用性があることが分かった一方で、3mm未満の指摘数も約56%増加したため、偽陽性の診断が増加しないよう結果を精査する必要がある

AI支援が医師に与える影響に、人によって振れ幅や偏りがあることが分かった

AIがパートナー的存在となることは喜ばしいが、医師によってはAIを過度に信頼してしまうことで、診断に対する意識の変化や、AI出力結果を鵜呑みにし過ぎてしまうことを是正する仕組みの検討が必要

AI支援が業務時間に与える影響について継続して測定が必要

単純にAI出力結果を参照するだけでは、余剰な業務が増えた分の業務時間が延びてしまうため、一時的な業務負荷の増加に対する継続的な測定とユーザー体験の改善が必要

医療用画像診断 AIのメリット・デメリット

メリット
1

労働負担の軽減

作業効率が向上することにより、読影医の労働負担軽減が期待できます。

メリット
2

診断精度の向上

人では見落としてしまう可能性がある小さい病変の見落とし防止や、地域格差の是正にも有用。

メリット
3

病院経営の改善

労働時間短縮に伴う人件費の削減などで長期視点ではコスト削減につながる可能性があります。

デメリット
1

導入コスト

導入に費用がかかるため、特に小規模医療機関では障壁になる可能性が高い。

デメリット
2

AIの社会的信頼と責任所在

AIの診断根拠の説明が難しく、患者や家族からの信頼獲得が得られずらい可能性も。

デメリット
3

ビッグデータの収集

AIを学習させるためにはビッグデータの収集とアノテーション作業が必要に。しかしこれらを必要としない学習方法の研究も徐々に進められています。

LOOKRECとは

そもそも「LOOKREC」とは？

医療機器販売名：ルックレック

医療機器認証番号：227AGBZX00096000



LOOKRECとはクラウド上に構築された医療データ(検査画像・レポート等)を保存・参照するためのプラットフォームです。

クラウドを介して院内・院外の医療関係者をつなげるので、その使い道や可能性は無限大！

※ビューア ソフトウェア

医療機器販売名：ルックレック

医療機器承認番号：227AGBZX00096000

クラウド
PACSとして

地域医療連携
・病診連携に

遠隔画像診断
プラットフォームとして

勉強会・学会の
症例共有に

LOOKRECの基本4機能

医療機器販売名: ルックレック
医療機器認証番号: 227AGBZX00096000

ためる

- 検査画像
(DICOM:CT・MR・CR... 病理)



記録する

- レポートシステム
レポートデータ
(放射線・病理)
(胸部・胃部健診)



見る

- 画像ビューワ
検査データ



診療データ



共有する

- 検査データ共有
・画像配信 ・コンサル機能 ・データ連携(AI・分析)



LOOKRECの嬉しい5つのポイント

クラウドの特性を活かしたLOOKRECだからこそ、**費用削減・運用負荷の軽減**、時間や場所に縛られない**新しい使い方**が広がっています！



POINT 1

初期導入費用が
低コスト！※

リプレイスも不要で
時間もコストも
省けます



POINT 2

クラウドだからこそ
ストレージ容量の
心配は不要！

バックアップも
自動対応で
端末故障時も
診療が止まりません



POINT 3

Google Cloud
Platformを採用し
セキュリティ対策も
バッチリ！

最新状態を保て、
データ漏洩・ランサム
ウェアのリスクを
抑制できます



POINT 4

医師が企画開発した
ビューアで直感的に
使いやすい！

オプションで
3Dビューアも
ご用意してます



POINT 5

地域医療連携・
救急や在宅の現場、
遠隔読影の依頼など
拡がる活用シーン！

医師間の
コンサル連携も
チャット形式で
ラクラク可能に

安全なデータアクセスを実現するセキュリティ

医療機器販売名：ルックレック
医療機器認証番号：227AGBZX00096000

データセンターのセキュリティ対策

- ・GoogleCloudPlatformを採用。
- ・セキュリティ技術／専任チームによる不正アクセス等からの防御。
- ・データは冗長化および暗号化され保存。
- ・GoogleCloudは各監査に対応済み。
SSAE16/ISAE3402Type II (SOC1/SOC2/SOC3),
ISO27001, ISO27017, ISO27018
- ・HIPAA準拠

不正ログイン対策

- ・LOOKRECへのログインは、Gmailと同じGoogle認証基盤を用い認証機能を強化。
- ・ワンタイムパスワード等の**Google二段階認証機能**によるアクセス認証も可能。

 Google Cloud



データアクセス権限制御

- ・アクセス権限があるユーザのみ
LOOKRECへログインが可能。
- ・ユーザ単位での参照／編集権限設定可
- ・ログイン後の追跡管理実施

通信内容の盗聴、改ざん対策

- ・データはSSL/TLS技術で暗号化通信されます。

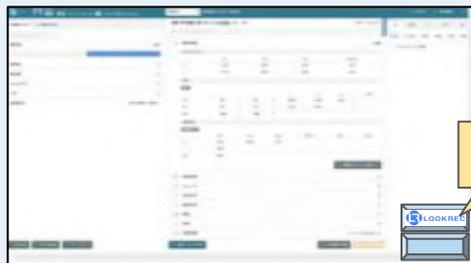
エムネスのエンジニアリング本部体制

- ・国際規格に基づきSMSクラウドセキュリティ認証を取得しました(2021年5月)

LOOKREC 汎用DICOM Viewerはクラウドでもくっきり！

LOOKRECはカルテからの画像呼び出しや、ワンクリックでの過去画像比較・キー画像表示なども可能です。**3Dビューア**もオプションでご用意しています。

カルテor一覧から画像呼び出しが可能



呼び出し
ボタン

CT

MRI

エコー

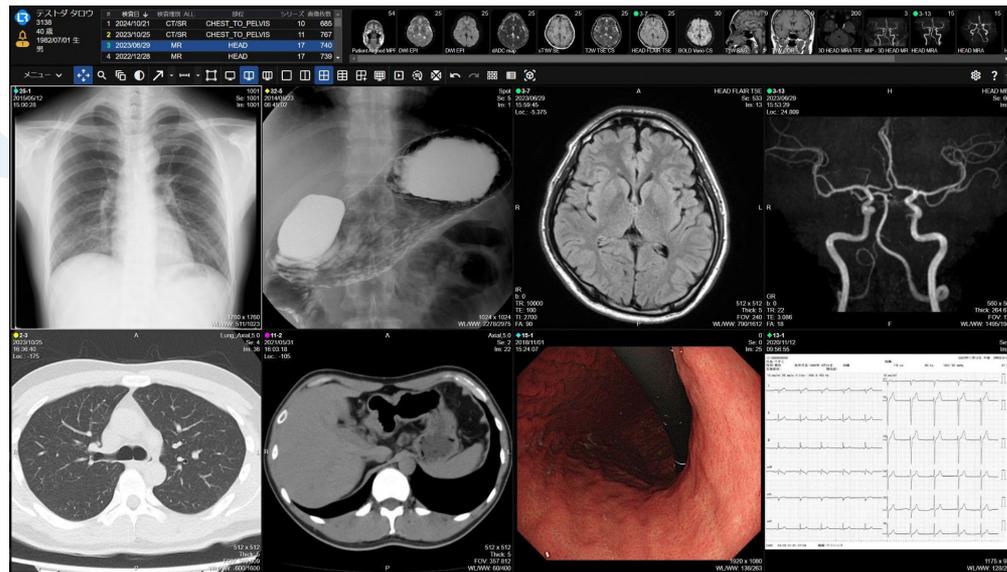
内視鏡

CR

DR

病理

その他
DICOM



登録施設数、どんどん増えてます！

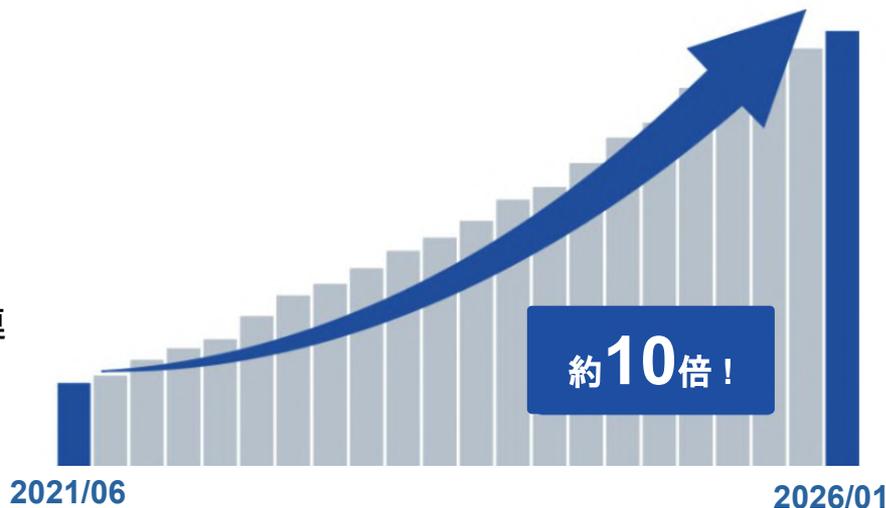
2021年から**10倍以上**に増加！

導入実績 全国で**1,700施設突破**

※2026年01月時点

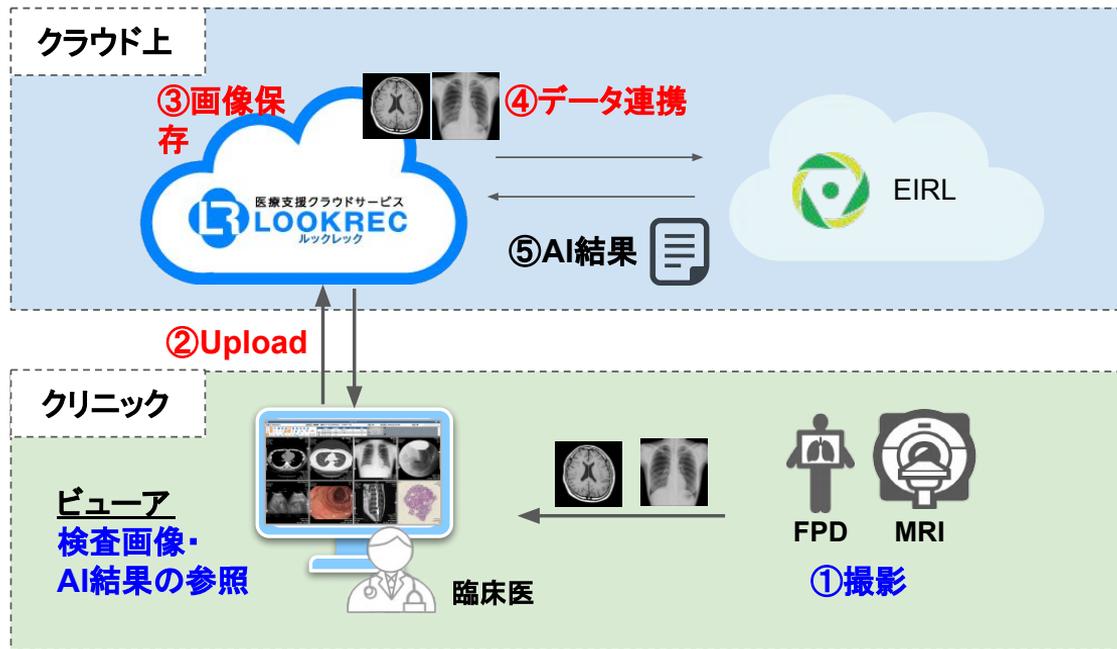
2021年から導入施設数は約**10倍に伸び**ています。
医療DXの影響もあり**クラウドの需要はこれからも伸びていく**と思われます。

施設数が増えていくことで、病病連携や予防と治療の連携など、**他施設との連携がよりスムーズに**行えます。



LOOKREC
×
画像診断支援 AI EIRL

LOOKRECでは、エルピクセル社の画像診断支援 AI「EIRL」をオプションとしてご利用いただけます



LOOKRECとEIRLをAPI連携することで、撮影された医用画像データをシームレス、かつリアルタイムで画像診断支援AIを活用いただけるようになります。

AIのサポートにより医師や技師の業務負担の軽減や診断精度の向上が期待できます！

LOOKREC EIRL Connect の導入イメージ

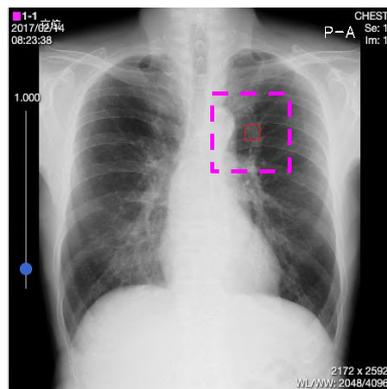
EIRLオプションを追加いただいた場合、Viewerの通知エリアにAIアイコンが表示され、病変検出位置に赤いマーカー表示がされます。



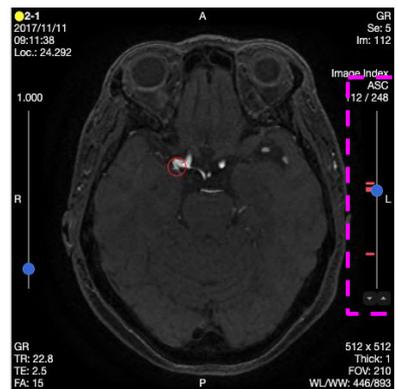
アイコン右クリックでメニュー表示



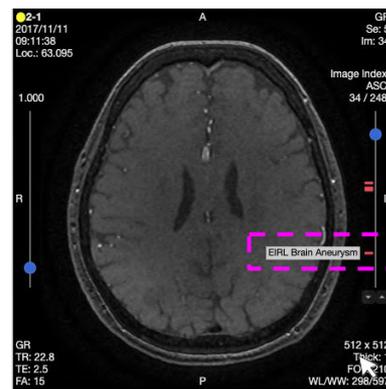
病変がない場合は白字で0表示



Chest Nodule/XR
(矩形で表示)



Brain Aneurysm
(矩形で表示)



検出位置に赤いマーカー表示され、上下ボタンでスライス移動し、すぐに画像を確認できます。赤いマーカーをマウスホバーすると情報表示することも。

ご利用料金

LOOKREC クリニック月額ご利用料金

※2026/01時点

ストレージプラン

モダリティ接続の
制限はありません

1TBまで
19,500円/月

2TBまで
26,000円/月

3TBまで
39,000円/月

4TBまで
52,000円/月

5TBまで
65,000円/月

以降1TBごと
+13,000円/月

モダリティプラン

月額固定の料金プラン
保存容量無制限

※モダリティがない場合やデータ移行が
ある場合等は当プラン対象外

CT/MRI 1台につき



~~30,000円/月~~
19,500円/月

CR/US/ES 1台につき



~~20,000円/月~~
13,000円/月 ※Cアームは15,000円

ECG/BMD 1台につき



~~40,000円/月~~
6,500円/月

※どちらのプランも **年払いの場合、月額 ×11ヶ月料金** で1年間サービスをご利用いただけます。

※価格に消費税は含まれておりません。 ※導入時に訪問を伴う対応が必要な場合、別途費用が発生する場合がございます。

LOOKREC EIRL Connect 月額オプション利用料 ※2026/01時点

LOOKREC EIRL Connect (Chest Nodule) 18,000円～
胸部X線画像から、「結節影」検出を支援

LOOKREC EIRL Connect (Chest XR) 22,000円～
胸部X線画像から、「結節影・浸潤影・間質性陰影・無気肺」検出を支援

LOOKREC EIRL Connect (Brain Aneurysm) 70,000円～
脳MRA画像から、「脳動脈瘤」検出を支援

- 施設ごとに解析数に応じて費用を設定、解析数に応じてプランを選択いただきご契約いただくことになります。
- 施設ごとの初期費用は設定しておりません。
- 年間契約です。(途中解約は残余期間月額の費用をいただきます)
- 契約期間中の契約プランの変更は原則行うことができません。
- プランの上限枚数を2ヶ月連続で超過した場合は3ヶ月目より該当のプランで弊社から貴社へ請求させていただきます。
- Chest NoduleとChest XRは同時にお申し込みできません。

- 販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL X-Ray Lung nodule 製造販売承認番号: 30200BZX00269000
- 販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL Chest XR 製造販売承認番号: 30400BZX00285000
- 販売名: 医用画像解析ソフトウェア EIRL aneurysm 製造販売承認番号: 30100BZX00142000

その他のオプション機能 ※2026/01時点

各6,500円

- **遠隔画像診断機能(コンサル機能)**

他科の先生へのコンサル依頼、エムネスへの遠隔読影依頼が可能です。

- **MWM(患者属性連携)** ※電子カルテの仕様により連携できない場合もあります。

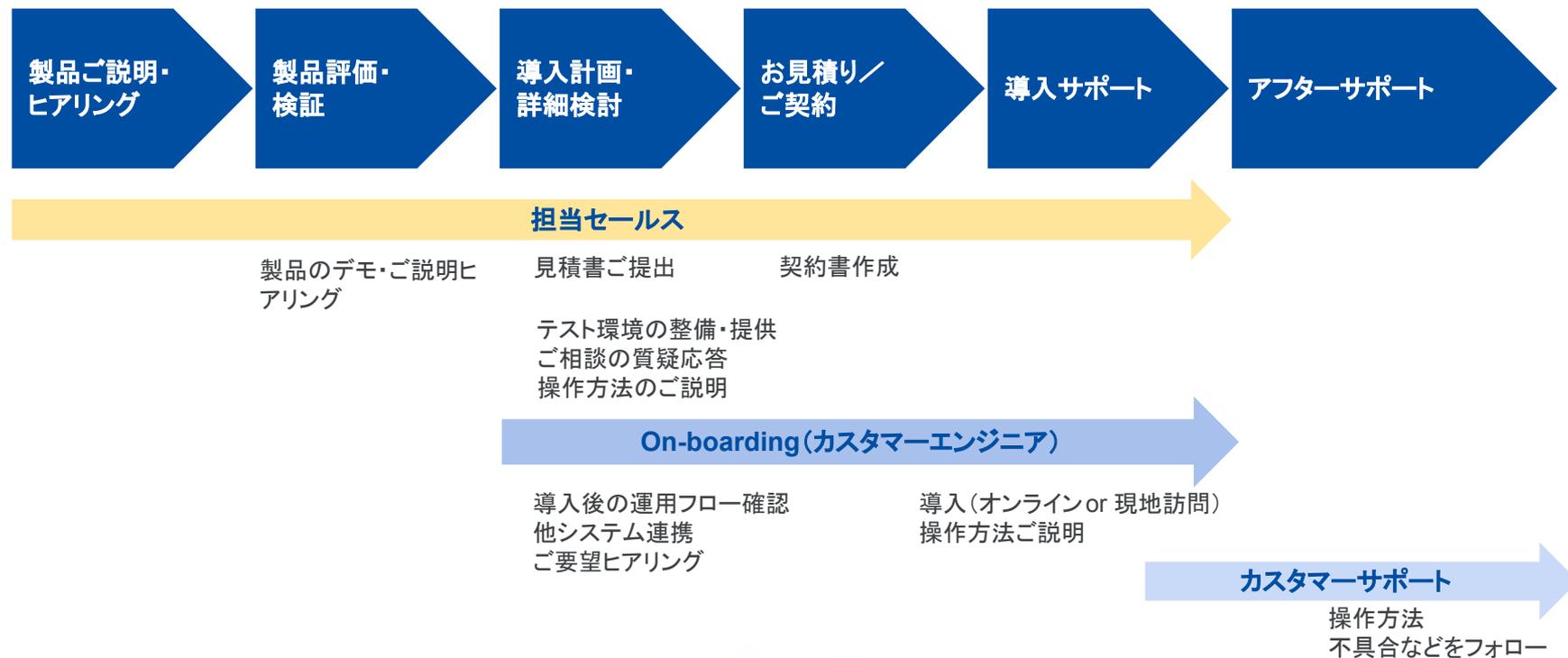
検査装置に入力する患者属性情報がMWMを通し、電子カルテとの連携が可能です。

- **3Dビューワ**

特別なソフトや高額なワークステーションがなくても、3D画像やMPR画像が簡単に作成できます。直感的に病変や位置情報を捉えやすく、患者様への説明もスムーズになります。

導入の流れ・サポート

導入の流れ ～Customer Engagement Process～



導入後のサポート

ヘルプページ



導入後に、**改めて操作方法が知りたくなる**ことも。簡単な操作方法についてはヘルプページをご用意しております。

サポートチーム



細かな疑問や不具合については、管理画面から専任のサポートチームへお問い合わせ頂けます。

ウェビナー



参加自由のオンラインセミナーにて、新機能追加時の操作方法や**読影時のよくある課題**を解説します。

お役立ち情報配信



経験豊富な放射線診断専門医や放射線技師による**ライフハック**やセキュリティ対策など様々なテーマでお届けします。

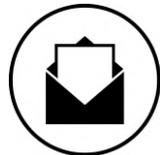
無料体験・お問合せ

お気軽にお問い合わせください



まずは無料でお試し

こちらの[トライアルお申込みフォーム](#)より、必要事項をご記入後送信ください。
LOOKRECのお試しアカウントが発行され 1ヶ月間、無料でお試しいただけます。



お問い合わせ

詳しいお見積もりや、ご利用条件などお気軽にお問い合わせください。
担当者より折り返しご連絡させていただきます。

メール: marketing@mnes.org

会社概要 - エムネス

ミッション&事業紹介

MISSION

身体の状態をありのままに正確にリアルタイムに伝え世界中の医師や医療従事者が連携して、患者のために理想の医療が提供できるようにすること

Medical

遠隔画像診断 グループ

放射線診断専門医 常勤約10名
その他専門医 非常勤医約70名

北村 直幸

1993年広島大学医学部卒業、
放射線診断専門医。
2000年に遠隔画像診断センター
「エムネス」設立、
「霞クリニック」院長を兼務。



Technology

医療支援 クラウドサービス



導入施設数 ※2026年01月時点

1,700件突破!



阿部 伸一

Google のクラウド事業において
日本法人の代表を9年間
務めたのち2020年4月に
エムネスの代表取締役役に就任。

会社概要

会社名 株式会社エムネス

所在地 広島オフィス(本店所在地) / 広島画像診断センター
〒734-0023 広島県広島市南区東雲本町 1-2-27

東京オフィス
〒105-7508 東京都港区海岸 1-7-1 東京ポートシティ竹芝オフィスタワー 8F

設立 2000年10月10日

代表者名 代表取締役社長 阿部 伸一

事業内容 医療支援クラウドサービス「LOOKREC」
独立放射線科医/独立病理医開業支援
遠隔画像診断サービス、遠隔病理診断サービス
車載CT装置レンタル
CT/MRI撮影技術指導、医用画像機器導入コンサルティング
医療機器販売/貸与

